中酪（業務）発第３９７号

令和元年１１月２６日

各　位

一般社団法人　中央酪農会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（公印略）

イタリアでの調査事業（短期研修）の実施及び

参加者の公募について（ご案内）

謹啓　時下益々ご清栄のこと、お慶び申し上げます。

　本会議事業につきましては、日頃、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会議では、令和元年度国産チーズ競争力強化支援対策事業（補助事業）の一環として、海外での短期研修会を企画しており、この度、イタリア研修につきまして、下記により参加者を公募することとなりました。

つきましては、参加を希望される方は、「国産チーズ競争力強化支援対策事業（イタリアでの調査事業（短期研修））参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、本会議までご提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

謹白

記

１．研修日程（予定）

　　別紙１のとおり。

２．参加者にご負担いただく経費

（１）現地での飲食費・嗜好品等に要する経費

（２）自宅と日本国内国際空港間の往復の交通費

（３）保険料

３．募集人員

　　６名程度

４．参加申込みの手続き

　　参加を希望される方は、別紙２の「国産チーズ競争力強化支援対策事業イタリアでの調査事業（短期研修）参加申込書」に必要事項を記入し、以下までご郵送ください。

　　《参加申込書提出先》

　　　〒101-0044

　　　東京都千代田区鍛冶町２－６－１　堀内ビルディング４F

　　　一般社団法人　中央酪農会議

　　　参加申込締切：令和元年１２月１６日（月）

５．応募資格

　　国内で販売目的のチーズを製造している者等

６．参加者の選考について

（１）選考委員会を開催し、参加申込書を提出いただいた方から、参加者を確定させていただきます。

（２）選考結果は、選考委員会開催後、参加申込書を提出いただいた方にご連絡させていただきます。

（３）選考は、参加申込書に記載された、応募の動機や、参加を希望される方の経歴等を踏まえて行います。

７．留意事項

（１）参加された方には、報告書の提出が義務付けられます。また、研修終了後、本会議主催等の会議での講演（研修概要の基調報告等）等にご協力いただくこととなります。

（２）参加者として選定されて以降、参加を取り消された場合、キャンセル等に伴う経費をご負担いただく場合があります。

８．問い合わせ先

　　　一般社団法人　中央酪農会議（担当：井上）

　　　TEL：03-6688-9841

　　　FAX：03-6681-5295

　　　E-mail：[cheese@churaku.jp](mailto:cheese@churaku.jp)



別紙１

国産チーズ競争力強化支援対策事業

別紙２

（イタリアでの調査事業（短期研修））参加申込書

令和元年　　月　　日

一般社団法人　中央酪農会議

　会長　中家　徹　殿

チーズ工房名

代表者氏名　　 　　　　　　　　（印）

　令和元年度において、標記事業に参加したいので、下記のとおり申し込みます。

記

１．自チーズ工房の概要

（１）所在地：

（２）この件に関する問い合わせ先

　　担当者氏名

　　連絡先：ＴＥＬ　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ

E-mail

（３）工房で製造しているチーズの種類等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 製造しているチーズ名 | 種類（タイプ） | 1個当たり大きさ  （○○g等） | 前年度製造量（概算）  （○個又は○kg等） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

　　注：必要に応じて行を追加願います。

（４）従業員数（パート等含む）

　　　　　　　　　　　人

２．応募の動機（目的）

３．研修参加希望者について

　　氏名

　　年齢　　　歳　性別　　　　　チーズ製造歴　　　年　　ヶ月

　　種類ごとのチーズ製造歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種類 | 製造に携わった期間 | 携わっていたチーズ工房名 |
|  | 年　　ヶ月 |  |
|  | 年　　ヶ月 |  |
|  | 年　　ヶ月 |  |
|  | 年　　ヶ月 |  |

　　注１：チーズ製造歴・種類ごとのチーズ製造歴は、現在の工房以外での期間のものがある場合は、当該期間を含めて記載。

　　注２：必要に応じて、行を追加願います。